

【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

ルールはなんのために

校長 香西雅斗

8月中旬の台風直撃以来、雨の多い不安定な天気が続いています。科学と自然の散歩みちでは、白色や薄紫色のムクゲの花があちこちで咲いています。70周年を記念して生徒たちが設置した樹名板を見ると、ムクゲの英名はrose of Sharon。Sharonはイスラエルの平原の名で、砂漠の多い中、ムクゲなどの花が咲く特別な場所だそうです。

さて夏休みの前半の7月27日（土）に、「明日も行きたくなる学校」をテーマにセシオン杉並で“すぎなみ小・中学生未来サミット”が行われました。連携小中学校毎のポスターセッションの後、担当の3分区の生徒会役員を中心にパネルディスカッションが行われました。

「今よりももっと行きたい学校にするにはどうしたらいいのか」「今学校に来ていない人が来たくするようにするにはどうしたらいいのか」など様々な視点から意見交換が行われました。

その中で興味深かったのは「学級学年を越えて仲がいい学校が良いと思うが、自分の学校には他の学年の階、他のクラスに入ってはいけないというルールがある。」という内容の問題提起で、活発に話し合いが行われました。

学校のルールについて、本当に必要なのかを考えることは、良いことだと思います。中瀬中では平成30年度に、衣替えをなくしました。最近の気候を考えると、衣替えというシステムの賞味期限どころか消費期限も切れていると判断したことと、“季節にふさわしい服装を、体感に合わせて適切に選ぶ力”をもつ生徒になってほしい、と考えたからです。

ルールについて思い出すのは、私が30代の時に修学旅行を担当した時のことです。ルールを決める生活係会をのぞいてみると、生徒たちが“履いていてはいけない靴の種類”を黒板に書き出していました。しばらく静観していたのですが、靴の名前の列がずらっと長くなっていくので、見かねて口をはさみました。

「ダメな靴がたくさん上がっているけど、いったい誰がこのルールを守らせるの。例えば（列の最後にあった）デッキシューズって、私はどんな靴なのか分からないよ。」

その時、オブザーバーとして係会に参加していた実行委員長（バスケ部の部長で生徒会長）が「先生、後は僕達がやります。」とその場を引き取ったので、私は教室から出ました。

結果として生活係からは、数も少なくシンプルなルールが提案されました。ルールの一つに“本を持っていかない”という項目があったので理由を聞いてみると「本は基本的に一人で読むもの。僕たちは、まだ話したことのない人がいない、互いが知り合っている、そんな学年に向け、仲間の輪を広げる修学旅行にしたいから。」という答が返ってきました。

この時の修学旅行は「こんな学年にしたい。」「そのためにこんな修学旅行にしよう」というリーダーたちの呼びかけにみんなが応えた、素晴らしいものになりました。

『ルールは守らせるためではなく、みんなで気持ちを合わせて未来を作るためにある』

2年生キャリア教育



2年生は10月1日(火)～3日(木)の職場体験に向け学習を積み重ねています。7月の社会保険労務士の方々によるオリエンテーションに続き、9月13日(金)は、ファシリテータでお世話になっている山ノ内凛太郎さんたちによる「自分が職場体験にどう臨むか明文化しよう」というワークショップを各クラスで行いました。



(山ノ内さんたちには、職場体験後に10月12日の土曜授業で体育館で行われる、振り返りのワークショップの司会もお願いしています。)

また、9月17日(火)には、リーガロイヤルホテル東京の及川忠彦さん(接遇インストラクター)を講師としてお招きし、社会人としての「あいさつ」「表情」「身だしなみ」「言葉遣い」「態度」を学ぶマナー教室を行いました。生徒の振り返りを紹介します。



<及川忠彦さん>

<p>態度の意味が印象に残りました。外面と内面の両方が態度に含まれていて、両方ができて態度が良いと言えるところをおもしろいと感じました。</p>	<p>きれいに座っていても、立ち上がる時、手で足を押しながらだと汚く見えるから、足を一歩下げると工夫にとても驚いた。</p>	<p>自分から進んであいさつをしにくいということを学びました。あいさつの練習をしたときに、「笑声」「笑顔」ですると、相手も自然と笑顔になって嬉しかったです。</p>	<p>僕は「先言後礼」を覚えてもらった時に、全てのコンビニやレストランでしていたな、と思い出しました。先言後礼は社会の基本と知ることができました。</p>	<p>私は、人の印象の80%が「あいさつ」「表情」「身だしなみ」で決まると知り、驚きました。私はとても姿勢が悪いので気をつけようと思いました。</p>
<p>人の目を見て話すという事は当たり前だけれど、できていないということが多いのでいつもの生活の中でも意識をし、職業体験の場で活かすことができるよう頑張っていきたいと思いました。</p>	<p>マナーの中に座る姿勢、立つ姿勢、どちらも入っているのが驚きました。笑声という1・2トーンあげると相手が不快でなくなるという少しの事にもマナーやきまりがある事にも驚きました。</p>	<p>お辞儀にはいろいろな種類があることを知りました。15度、30度、45度をその時の場面によって使い分けることを知りました。</p>	<p>私が一番役に立ったなと思ったのは、座るときの姿勢です。面接などに役立つからです。</p>	<p>僕が一番役に立ったなと思ったのは、座るときの姿勢です。面接などに役立つからです。</p>
<p>挨拶という漢字には一文字ずつちゃんとした意味があることに驚いた。</p>	<p>地声より、笑声の法が明るく、優しい声なので人と話すときは大切だなと思いました。</p>	<p>私は、先言後礼を知らず、言いながら礼をしていたので、相手に気持ちが悪くなるよう、先言後礼が自然にできるようになりました。</p>	<p>お辞儀にはいろいろな種類があることを知りました。15度、30度、45度をその時の場面によって使い分けることを知りました。</p>	<p>僕が一番役に立ったなと思ったのは、座るときの姿勢です。面接などに役立つからです。</p>

職場体験先が新しく増えます

今年は、例年お世話になっている、幼稚園・保育園・児童館・介護施設・販売店・鉄工所・印刷会社・飲食店・美容室・鉄道・金融機関など53か所に、以下の10か所のNPO(民間の、営利を目的とせず社会活動～子育て支援・福祉支援・文化芸術・まちづくりなど～を行う組織)が加わります。

すぎなみ子育てひろば	劇場創造ネットワーク	カタリバ	スクール・アドバイス・ネットワーク	たすけあいワーカーズさざんか
どんまい福祉工房	ももの会	竹箒の会	チューニング・フォー・ザ・フューチャー	杉並介護者応援団

中学生が将来の生き方を考えるとき、「生活が成り立つ収入を得る。」「趣味を生かし楽しむ」だけでなく、「自分の力を活かし、仲間をつのり、社会に貢献する」視点がとても重要と考えたからです。

期間中に定休日がある生徒がNPOを訪問し、活動内容や設立理由、苦勞されたことややりがいなどのお話を伺い、可能であれば活動を見学したり、手伝いをさせていただきます。

中瀬中学校 区・都 の調査結果（学力）

(1) 区 (R1.5 に実施) ～欄の左は中瀬中の正答率、右側は杉並平均との差 (▲はマイナス) ～

現3年	国語		数学		理科		英語	
1年次	64.4	+3.0	65.9	+5.1	65.9	+4.3		
2年次	74.5	+4.1	56.3	▲ 2.8	59.5	+2.4	63.3	+2.0
3年次	62.3	+4.2	56.0	▲ 1.1	66.6	+7.1	57.2	+5.5

現2年	国語		数学		理科		英語	
1年次	65.2	+0.5	63.3	+2.0	60.3	+0.8		
2年次	68.3	▲ 0.2	49.3	▲ 6.0	57.5	▲ 0.5	60.5	▲ 0.4

現1年	国語		数学		理科		英語	
1年次	66.0	▲ 0.9	56.7	▲ 1.5	63.5	+1.4		

上の調査で学力段階が R3（おおむね定着）以上と判定された割合～左が本校、右が区との差

現3年	国語		数学		理科		英語	
1年次	81%	+9%	72%	+8%	60%	+5%		
2年次	79%	+3%	61%	▲1%	53%	+1%	72%	+5%
3年次	80%	+6%	68%	+5%	65%	+8%	66%	+6%

現2年	国語		数学		理科		英語	
1年次	77%	▲1%	70%	+3%	60%	+2%		
2年次	75%	▲1%	47%	▲15%	57%	▲3%	68%	0%

現1年	国語		数学		理科		英語	
1年次	76%	▲2%	63%	▲5%	67%	+3%		

(2) 都 (R1.7 に実施) ～2年生で実施～ 令和元年の杉並の値は集計中です

	東京 (杉並)			中瀬			差		
	東京 (杉並)	中瀬	差	東京 (杉並)	中瀬	差	東京 (杉並)	中瀬	差
国語	71.7	74.7	+3.0	73.1 (74.1)	79.7	+5.6	73.0 (74.1)	75.2	+1.1
社会	50.9	47.7	▲ 3.2	60.9 (61.1)	64.5	+3.4	56.2 (55.5)	54.7	▲ 0.8
数学	52.9	50.5	▲ 2.4	53.6 (56.6)	57.4	+0.8	53.3 (55.9)	52.7	▲ 3.2
理科	49.3	50.2	+0.9	53.3 (54.2)	59.3	+5.1	56.6 (57.5)	59.1	+1.6
英語	55.9	66.7	+10.8	55.8 (62.8)	70.1	+7.3	65.0 (68.1)	74.9	+6.8
5科	56.1	58.0	+1.8	59.3 (61.2)	66.2	+5.0	60.8 (62.2)	63.3	+1.1

都全体で正答数の多い順に整列し、それを 25%きざみに 4つの層 (A>B>C>D) に分けた時、中瀬中のそれぞれの層の割合。

R1	A層	B層	C層	D層
国	25%	42%	15%	18%
社	14%	34%	26%	26%
数	22%	29%	29%	9%
理	27%	32%	28%	13%
英	60%	16%	9%	16%

H30	A層	B層	C層	D層
国	48%	21%	20%	11%
社	42%	18%	22%	19%
数	36%	26%	17%	22%
理	48%	16%	18%	18%
英	58%	20%	13%	9%

中瀬中学校の取組が新聞で紹介されました

フードドライブ 家庭の食品ロス減

朝日新聞

9月12日夕刊

「うちでは食べない」持ち寄って必要な人へ



フードドライブで集まった食品を確認する中瀬中学校の生徒たち。2018年10月、同校提供

■余った食品を寄付するには

- ◆必要とされる主な食料品
米、缶詰、レトルト・インスタント食品、調味料、乾麺、菓子など
- ◆注意点
未開封、賞味期限まで1カ月以上ある、冷蔵・冷凍が必要ではない
- ◆寄付の方法
フードドライブのイベントなどに持ち寄るか、フードバンク団体へ届ける。全国の主な団体の一覧は、農林水産省のサイト(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank.html)にある。発送する場合は、団体に問い合わせしてから発送して送る
(全国フードバンク推進協議会による)

子ども食堂などに集めた食品を提供しているNPO法人「フードバンク狛江」(東京都狛江市)の理事長、田中妙幸さんは、必要な世帯などに食品が十分行き届いていないと感じる。「家庭に手つかずで眠る食品はまだある。食品ロスを減らすためにも気軽な気持ちでお裾分けしてほしい」
(石倉徹也)

生活が苦しい世帯や子ども食堂に届けるため、家庭で余った食品を持ち寄る「フードドライブ」という取り組みが、「食品ロス」の削減にもつながるとして注目されている。ただ食べられるのに捨てられる食品を有効活用するため、気軽に参加できる仕組みも広がっている。

今月上旬、東京都文京区で開かれた地域の地域イベント「ステーション・エコ」。さいたま市の会社員男性(50)が、お歳暮でもらったカニの缶詰7缶を袋から取り出した。「食べないのでいつか食品ロスになるし、困っている人に食べてもらいたい」。約3時間で集まったのは乾麺や砂糖など12分。NPO団体を通じて、ひとり親家庭などに届けられるという。

農林水産省によると、国内の食品ロスは、推計年643万ト(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

子ども食堂などに集めた食品を提供しているNPO法人「フードバンク狛江」(東京都狛江市)の理事長、田中妙幸さんは、必要な世帯などに食品が十分行き届いていないと感じる。「家庭に手つかずで眠る食品はまだある。食品ロスを減らすためにも気軽な気持ちでお裾分けしてほしい」
(石倉徹也)

ち寄るのが「フードドライブ」。フード(食べ物)とドライブ(活動)を足した言葉で、1980年代に米国で始まった。不要な食品を大量に集め、必要とする

全国フードバンク推進協議会によると、フードバンク団体は全国に現在100団体。05年の2団体から増えているが、集まった食品は年4千ト前後とここ数年横ばいが続く。必要とされる同5万トには遠く及ばない。米山広明事務局長は「子ども食堂など食品提供のニーズは増え

全国フードバンク推進協議会によると、フードバンク団体は全国に現在100団体。05年の2団体から増えているが、集まった食品は年4千ト前後とここ数年横ばいが続く。必要とされる同5万トには遠く及ばない。米山広明事務局長は「子ども食堂など食品提供のニーズは増え

3千人を対象とした消費者庁の調査(18年度)では、食品ロスの認知度は7割を超えたが、フードバンクの認知度は4割に満たなかった。認知度が低く、新たな参加者が少ないことが、頭打ちにつながっているとみられる。

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

「フードドライブ」(2016年度)。国連世界食糧計画(WFP)による世界全体の食料援助量の2倍近くにあたる。約半分が家庭から出た。こうした余っている食品を持つ

イベントや役所 身近な窓口広がる

だ」と担当。生協のバルシステム千葉は年数回、商品を家庭に配達する際に余った食品を回収している。16年に千葉市で試したところ、「重い米などを受け取って助かる」と高齢者から好評で、翌年から、県内の配達対象地域全体に広げ、今年8月には神奈川県でも始まった。

寄付なお不足「お裾分けして」

「お裾分けして」

**保護者・地域の皆様のご協力
よろしくお願ひします!**

上記の記事にも紹介されている様に10月13日(日)の午前中、中瀬中学校の体育館で毎年恒例の中瀬フェスタが行われます。(学校行事ではなく、地域と中瀬中学校生徒が協働して行う取組です)

色々な出し物や展示・フードコーナーなどとともに、中瀬中で取り組んできた環境学習と夏休みの環境チェックシートの取組を受け、今年も生徒のビオトープ委員会が杉並区のゴミ減量対策課とコラボして『フードドライブ』を担当します。(詳細については各家庭、地域にプリントが配られます)

○寄付していただきたい食品(少量でもOK)は

お米(精米2年以内)、乾麺などの乾物、缶詰レトルトインスタント食品、粉物、調味料、菓子、飲料(アルコール×)など
ただし、賞味期限が1か月を切っている物、開封されている物、冷凍冷蔵が必要な物、製造者などの商品説明が不明確な物は、受付できません。

○受付場所は、ビオトープ委員会の展示の横です。